

# 自殺について考えてみませんか？

謹啓 師走の候、皆様方には益々ご清祥のことと拝察いたします。

解放運動推進小委員会では、年間3万人以上が亡くなっている、社会現象とまで言われている自殺（自死）について取り組んでいます。前回の第1回解放運動推進研修会では、防衛医科大学校教授の高橋祥友先生をお迎えし、医療の立場からお話しをいただきました。その中で先生は、自殺はこの社会の中で心理的狭窄状況に追い込まれた強制された死であるとも言われ、またその予防法（つまりうつ病）について、私たち周りの人間が注意すべきことも教えていただきました。そして残された遺族の心のケアの大切さも言われました。つまり自殺は全くの個人的なものであるという受けとめは、間違った認識であるということ、私たちは教えていただいたのでした。

今回の第2回解放運動推進研修会は、小児科医でありまた大谷派の僧侶でもある梶原敬一先生をお迎えして、真宗カウンセリングの立場から自殺（自死）についてお話しをいただきます。お念仏を拠り処にする私たちは、「自殺（自死）」をどう頂いていけばよいのか、共に考えていきたいと思えます。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので、皆様お誘いあわせてご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

合掌

## 記

- 1 名称 第2回解放運動推進研修会
  - 2 日時 2010年1月23日（土）午後2時から
  - 3 会場 高岡教務所
  - 4 講師 梶原 敬一 氏（教学研究所嘱託研究員・小児科医）  
【著書 生きる力 本願寺出版】
  - 5 講 題 「この社会で共に生きるということは」
  - 6 日 程 14：00 開会・挨拶  
14：05 講義 梶原 敬一 氏  
15：45 質疑応答  
16：00 閉会
  - 7 懇親会 18：00 懇親会を予定しておりますので、ご参加ください。
  - 8 聴講料 1,000円
- ※ この研修会は、大谷派教師陞補（一種）対象の研修会でもあります。

高岡教区教化委員会